

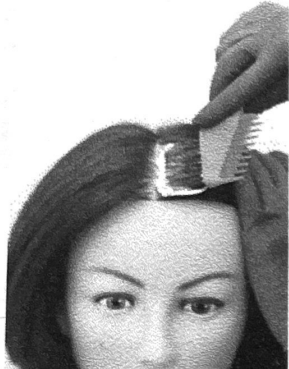
# Gray color

The first, center part blocking

~~brush~~ 30° angle applied  
blush to

## グレイカラー

①まずはセンターパートでブロッキングをとっていきます。この時にハケを約30度にねかしながら塗布していきます。



③フェイスラインも同様に抑えていきます。この時、ハケをフェイスラインに合わせるように変えていきます。



face line also reduced to similar to fit the blush on the face line  
press the brush towards

Blocking ~~next GP~~ than ~~little back of~~

From the CORNER of the EAR to the Apex  
the ear

②次に耳後ろからGPよりも少し前気味を結ぶようにブロッキングをとります。



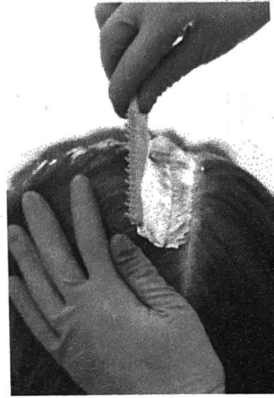
④サイドのブロックを下から1cmスライスでとっていきます。ハケを約30度にねかして塗布をしていき、下の写真位の塗布量が目安です。



~~from the~~ from the side block from bottom  
sliding every 1cm

how to overhanding come divided line  
outside increments while suppressed while in the left hand

※この時に分け目にかぶさってくる方の毛束を左手で抑えながら片面ずつ塗布していきます。



※塗布量は多すぎたり少なすぎたりすると薄染まりや色むらになるので注意。

塗布量が多すぎ



too much amount

塗布量が少なすぎ



too weak amount

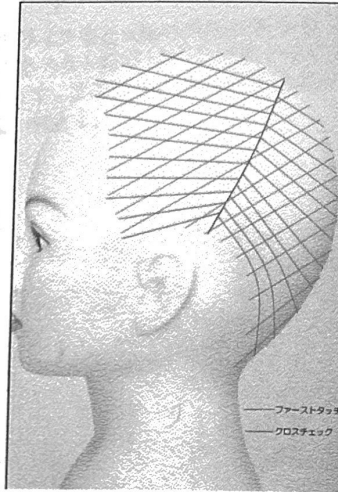
~~left back apply roots~~  
~~exercise~~

out line  
the back part of  
the hairline.

Take a slice 1cm width from the bottom  
parallel to the hair line

⑤続いて後ろのブロックも同様に生え際、  
ネープを囲っていきます。

⑥生え際に平行になるように下から1cm幅で  
スライスをとっていきます。



Press gently  
against the roots  
For Maximum grey  
coverage,

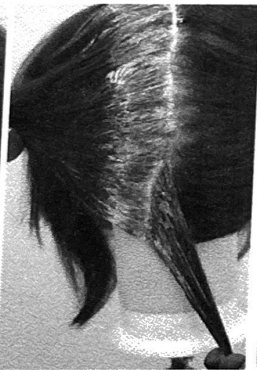
first touch  
cross check

⑦最後にクロスチェックをしていきます。  
ほんのくぼから1cmスライスで斜めにとっていきます。

⑧仕上がりの状態は根元がしっかりと  
押さえられてる様にします。  
(グレイカラーは抑えないと浮いて  
きやすいので)

~~The roots of the finished  
state suppressed~~

~~If you don't suppress the gray color  
it will float~~



~~for~~ check  
CROSS

Take a form from that place ~~with~~ diagonally

From the back little bit front of GP's  
 Apex  
 be careful  
 Not too much amount on the roots

Apply Diagonal  
 from the back blush from the top.  
 will take a diagonal slice

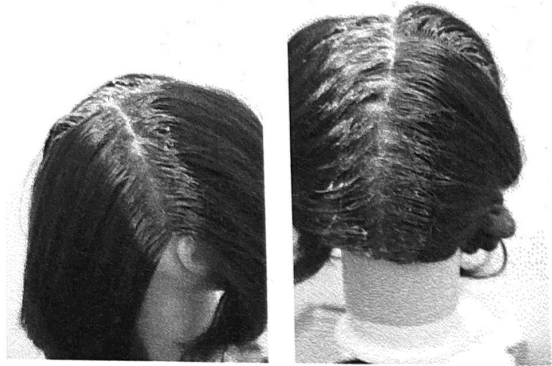
Apply from the back of the slice panel  
 apply to the <sup>grey</sup> part with fell blush  
 Move the blush top to bottom

ファッションカラー

①耳後ろからGPよりも少し前気味を結ぶように分けとっていきます。この時は根元に薬剤が溜まらないように注意していきます。

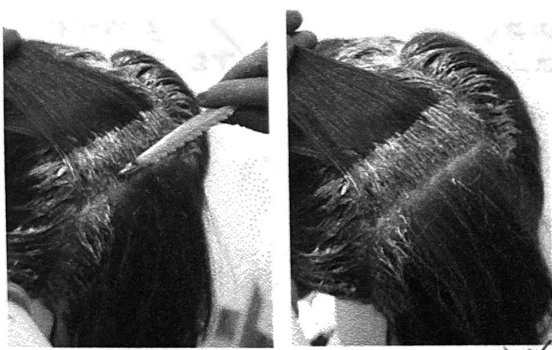
②後ろのブロックから染めていきます。上からGPに向かって上げていくイメージで斜めスライスでとっていきます。

③スライスをとったパネルの裏面から塗布をしていきます。まずはベルト部分にハケをねかせながら薬剤をのつけていきます。この時のハケの動きは上から下に動かすようにしていきます。



④ハケを立ててベルト部分にのせた薬剤を根元の方になじませます。この時のハケの動きは下から上に動かしていきます。

※薬剤をとる時にカップの淵できって、ハケの先に薬剤が溜まらないようにとります。  
 ③のベルト部分に塗布するときは薬剤がのっている面で、④の根元をなじませる時は薬剤ののっていない面を使うことで塗布がしやすくなります。



Brush on 90° blending color from the grey line  
 Start a brush and apply to roots  
 brush moves top to bottom

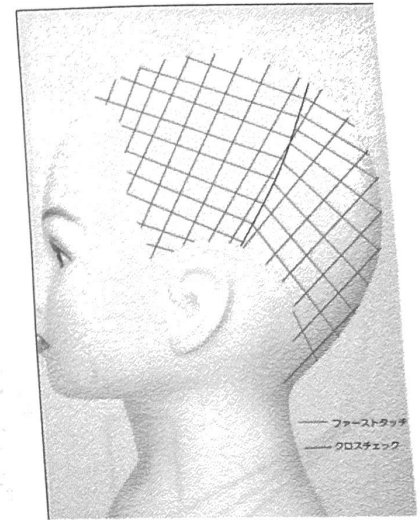
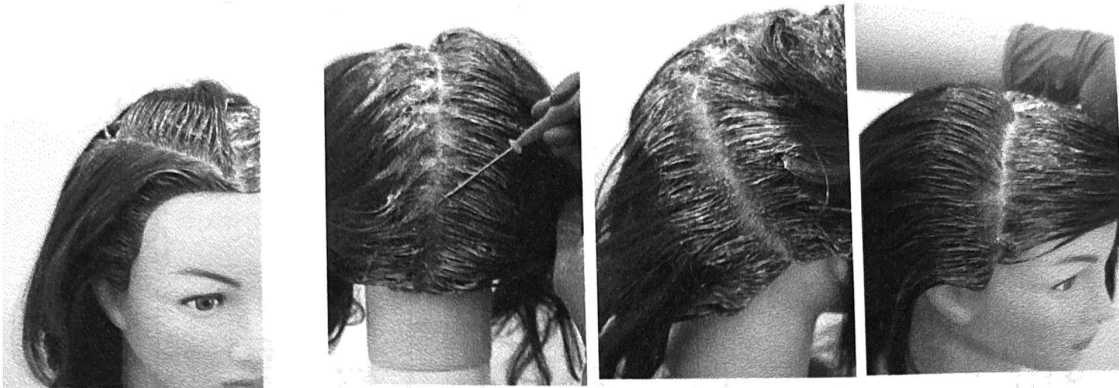
Apply to the roots

side is same

cross check from the back

⑤サイドも同様にGPに向かってパネルを上げていくように塗布していきます。

⑥クロスチェックをしていきますほんのくぼから斜めスライスでとっていきます。

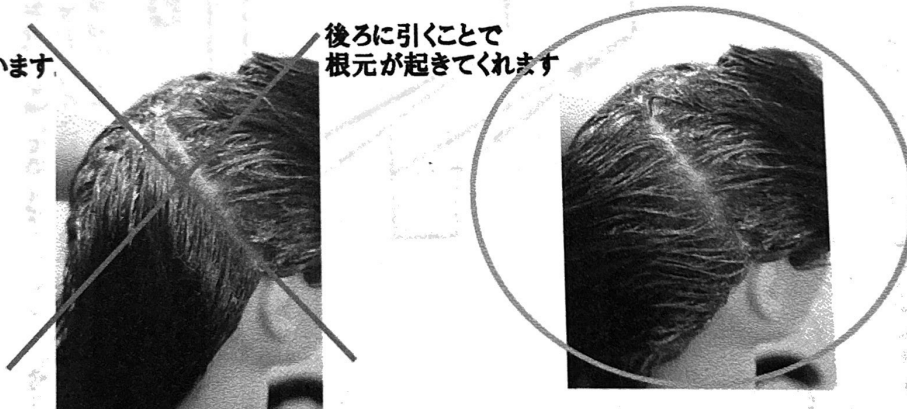


※クロスチェックは基本的にはコームスルーのみで大丈夫ですが、薬剤が足りない時は③のように必ずベルト部分に塗布してから根元になじませます。(直接根元につけると薬剤が溜まりやすいので)  
※下にコームスルーすると根元が潰れやすいので後ろに向かってコームスルーしていきます。

⑦仕上がりは根元をふんわりと立ち上げて、オールバックになる状態です。

下に引くと潰れてしまいます。

後ろに引くことで根元が起きてくれます

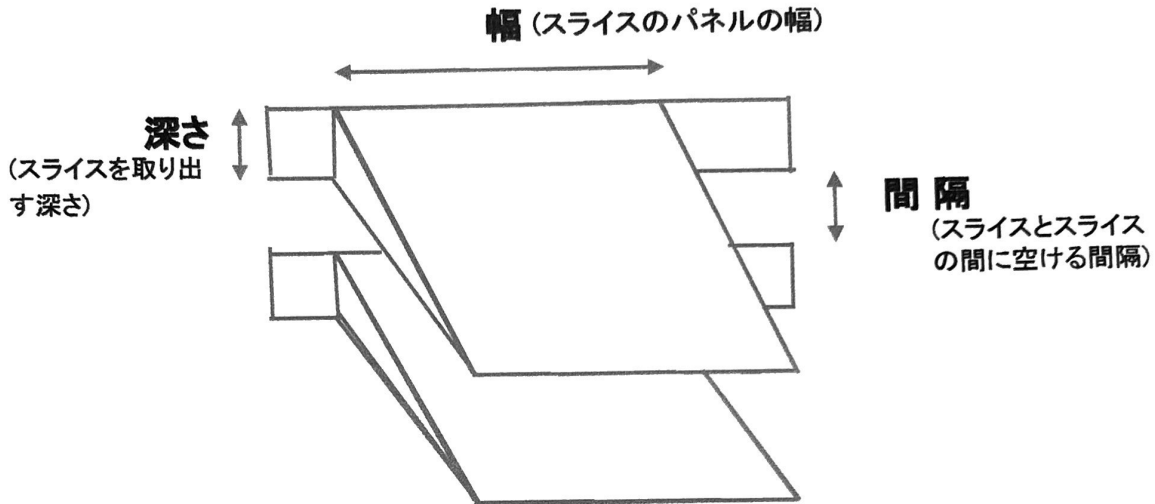


Cross check  
to put more product/color  
Avoid the roots!

Finished style  
NEVER Press on the  
Roots

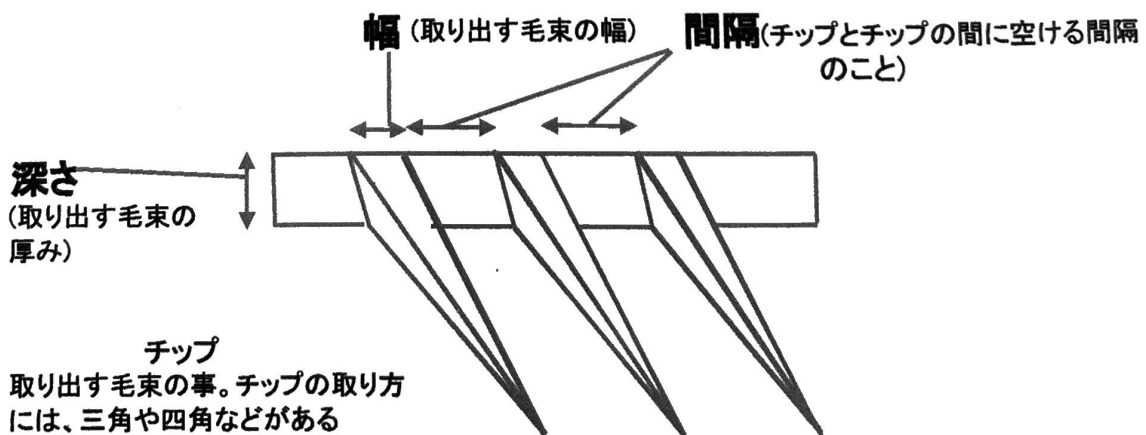
## スライシング

1パネルを薄いスライシングで取り、そのパネルごとに薬剤を塗布してホイリングするテクニックです。スライスの幅と深さを変えることによって、様々なデザイン表現が可能です。ウィーピングに比べて大きな面積になるので、よりアクセント的なデザイン効果が出ます。



## ウィーピング

分け取ったスライスから、ウィーピングコームを用いて、意図した等間隔で縫うように毛束をすくい取り、そこに色を入れるテクニックがウィーピングです。その入れ方によって、ワンメイクのように全体に色を入れなくても明るくしたり、暗くしたり、色調を変化させることができますし、立体感や動きを強調させることも出来ます。ウィーピングは使用する色だけでなく、すくい取る幅と深さ(チップ)と、その間隔(ピッチ)によって様々に変化します。



ウィーピング  
1



・深さ3mm、幅5mm、  
間隔7mmで繰り返す  
この時、人差し指にあてる  
ように取っていく

2



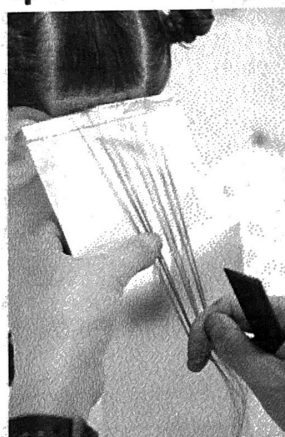
・チップを取り終えた状態

3



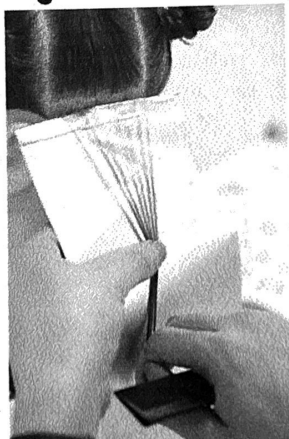
・毛束をあげて根元まで  
ホイルをあてていく

4



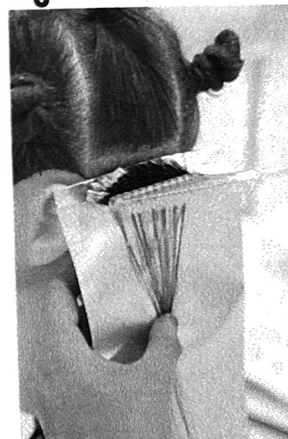
・左手親指を中央に置き  
毛束を親指へとスライド  
させる

5



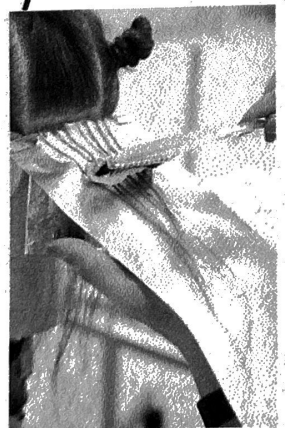
・中央へ毛束を集めた  
状態

6



・まずは根元1~2cm下か  
ら塗布スタート。ハケの角  
度は90度

7



・パネルをオンベースに  
キープ。ハケの角度は60度

8



・ここでは30度

Blocky. lam  
Pick 3mm deep

Pinch the hair  
thumb and index finger

The bundle change to right hand

スライシング



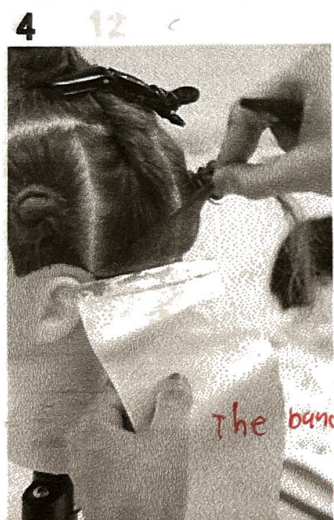
1  
・1cmのスライスでブロッキング。  
3mmの深さでスライスを取る



2  
・毛束を人差し指と親指で  
左右をつまむ



3  
・毛束を右手に持ち替える



4  
・毛束を持ち上げて、ホイルを  
根元まで入れ込む

The bundle lift up  
and  
foil is  
into the  
bottom



5  
・左手親指へ毛束をスライド  
させて持ち変える

The thumb  
will press  
against  
the  
Foil  
The handle sliding  
more to left hand



7  
・まずは、根元1~2cm下か  
ら塗布スタート。ハケの角度90度

Put a color 1-2  
from the hood  
Brush angle:



8  
・パネル幅が広い時は、分け  
て塗布する

If it's  
too wide  
divide the  
portion



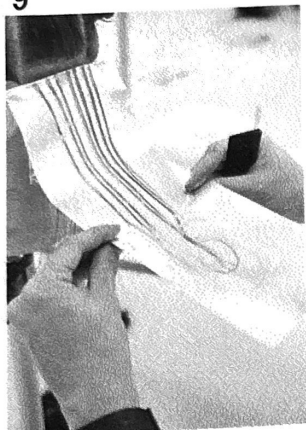
9  
・パネルはオンベースをキープ。  
ハケの角度を徐々に寝かせな  
がら 中間~毛先へ ハケの角度は60度

Keep on  
base and  
gently  
Apply  
downward



10  
・毛先は30度

9



・人差し指をホイルの内側、中指、親指を外側に沿えてホイルを曲げていく

12



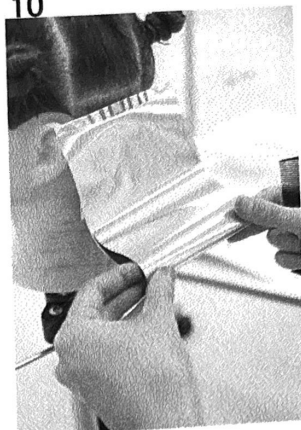
・このとき折り目を強くつけすぎるとホイルの中で薬剤の塗布ムラが出来てしまうので緩くする

15



・逆側も同様に左手を沿えてコームで折り目をつけて

10



・ホイルの先端をあわせていく

13



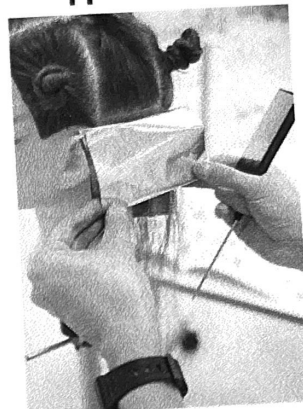
・コームの歯を使って、ホイルの両端に折り目をつける

16



・コームで軽く押して整える

11



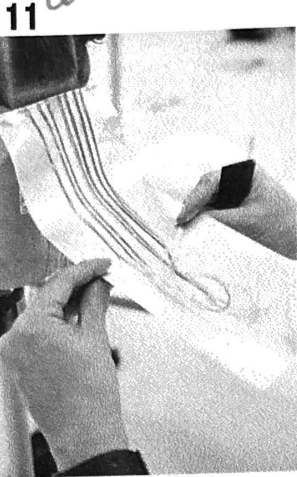
・長かったらもう一度繰り返して重ねていく

14



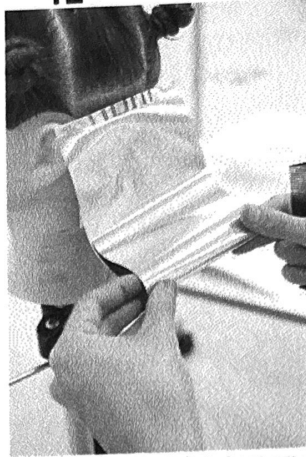
・コームで軽く押して整える

Bend Foil Point Finger  
and bend Press Foil



・人差し指をホイルの内側、  
中指、親指を外側に沿えて  
ホイルを曲げていく

12



・ホイルの先端をあわせていく

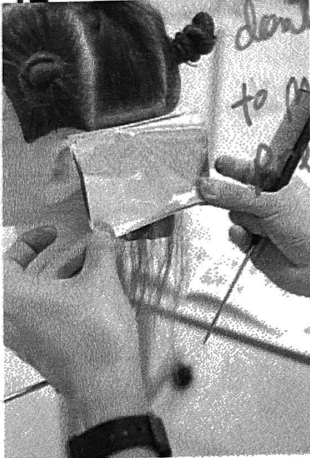
13



・長かったらもう一度繰り返して  
重ねていく

IF it's too long  
Bend the Foil  
one more time

14



・このとき折り目を強くつけざると  
ホイルの中で薬剤の塗布ムラが  
出来てしまうので緩くする

15



・コームの歯を使って、ホイルの  
両端に折り目をつける

16



・コームで軽く押しして整える

17



・逆側も同様に左手を沿えて  
コームで折り目をつけて

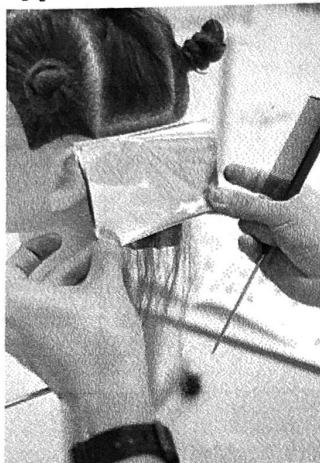
18



・コームで軽く押しして整える

Small Pressure  
w/ TAIL Comb

17



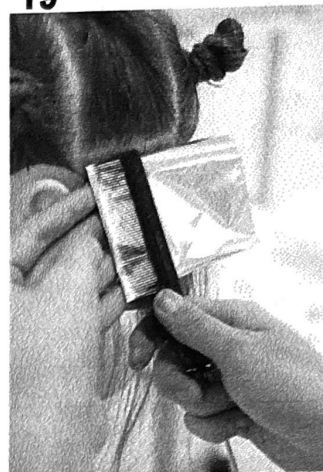
・このとき折り目を強くつけると  
ホイルの中で薬剤の塗布ムラが  
出来てしまうので緩くする

18



・コームの歯を使って、ホイルの  
両端に折り目をつける

19



・コームで軽く押して整える

20



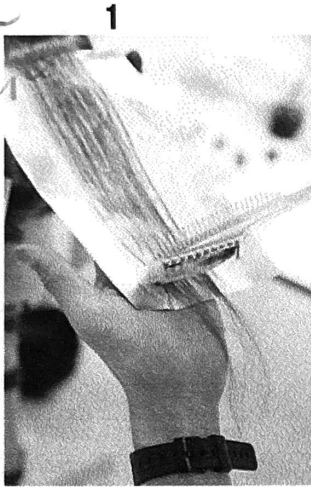
・逆側も同様に左手を沿えて  
コームで折り目をつけて

21



・コームで軽く押して整える

# 毛先の巻き込み方



・毛先の位置に手の平を置いて土台がわりにします



・ハケの左端を使って、毛束を右端にスライドさせて寄せる



・そのまま円を描くように毛先の先端を丸く動かしていく



・毛先の先端がホイールの中に収まるように折り返す



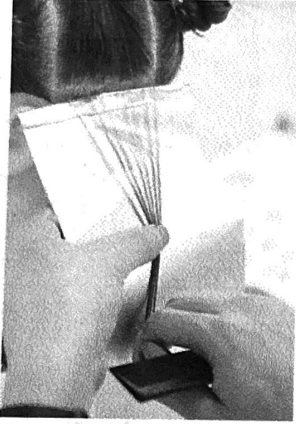
・ハケで毛先を広げるようにしながら左右横にスライドさせて内側まで均一に塗る

the end of the foil on the palm

Slide the rest of the hair on the right side

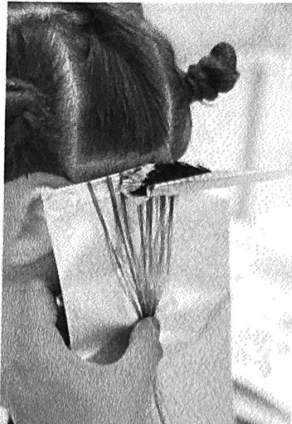
make a circle.

10



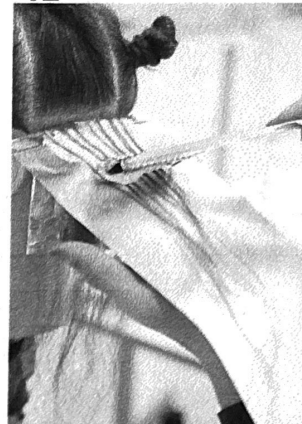
・中央へ毛束を集めた状態

11



・まずは根元1~2cm下から塗布  
スタート。ハケの角度は90度

12



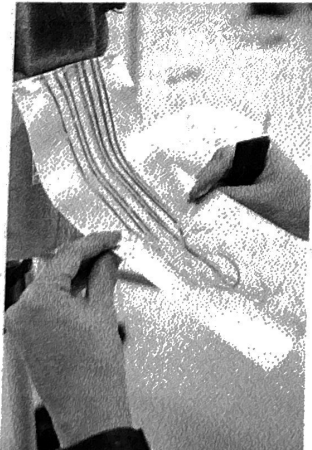
・パネルをオンベースにキープ。  
ハケの角度は60度

13



・ここでは30度

14



・人差し指をホイルの内側、  
中指、親指を外側に沿えて  
ホイルを曲げていく

15



・ホイルの先端をあわせていく

16



・長かったらもう一度繰り返して  
重ねていく

# リボン

1



・深さ5mmのスライスをとる。  
つむじ側からスタート

2



・5mmチップ、5mm間隔で  
チップをとり、それを繰り返していく

3



・真横から見た状態

4



・チップを取り終えた状態。  
この様に均等に取っていく

5



・左手の人差し指と親指で  
両端をつまむ

6



・右手の人差し指と親指  
に持ち替える

7



・ホイルを根元までぴったり  
フィット

8



・右手で持っている毛束を  
左手の親指へと毛束をスライド  
させる

9



・親指の位置は動かさず、右手  
で持っている毛束を動かす